

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	山形	地区名	鳴谷地
-----	----------	-------	----	-----	-----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		598,500千円	
年 効 用		38,433千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		50年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)		0.0481	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	799,022千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1.33	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農産物の生産量の増加	作物生産効果	14,072	水田の排水効果及び水田転換などによる作物面積の拡大や単収の増加 対象作物：大豆、りんどう、啓翁桜等
営農経費の節減	営農経費節減効果	20,805	ほ場の大区画化による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大豆、
	維持管理費節減効果	201	用排水路等の改修、統廃合に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用排水路、農道
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	2,951	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用排水路
地域の生活環境の保全・向上	景観保全効果	404	水辺環境が保全、創造される効果 対象施設：小倉親水施設
計		38,433	